

令和元年度第4回亀岡中学校ブロック協議会 議事録要旨

■日時

令和元年12月26日(木) 午後7:00～午後8:10

■会場

亀岡市役所 1階 市民ホール

■議事

- 1 開会
- 2 亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区について
- 3 意見交換
- 4 閉会

■意見交換等発言内容

座長 (教育総務課長)	次第の2「亀岡駅北土地区画整理事業地域等の学校区」について関係部署からいただいた意見を事務局から説明いただきたい。
事務局	まず、本日欠席された委員の方からのご意見をいただいたのでお伝えする。校区を決めるにあたっては子ども視点に立って考えるべきで、通学路は横断箇所の多さも検討する要素として必要であり、それらをふまえると城西小学校が適切であると考えたと仰っていた。 前回のブロック協議会での確認事項として挙げた亀岡駅周辺の地域一体の賑わいづくりについては、亀岡駅北土地区画整理事業組合は京都スタジアムを核とした賑わいづくりだけではなく、亀岡駅南周辺地域とも連携し亀岡市の賑わいの中心エリアとして、今後周辺の地域をけん引していきたいと考えておられる。 駅南側で組織されている亀岡駅前商店街振興組合から駅南の再生化について駅北エリアも参加してほしいと要請を受けている。南北が一体となった取組を進めるためには地域コミュニティを一体化する必要がある、小学校区が駅北と駅南が同じであることも必要な要素であると考えておられることを確認した。 また、その確認をする中で亀岡駅北土地区画整理組合の宅地販売の期間は3年～5年の期間を要すると聞いた。
委員	三点ある。一点目、計3回のブロック協議会を通して、亀岡小学校と城西小学

事務局	<p>校の児童数の推移や通学路に関してはデータが示されているのに、なぜ保津小学校はないのか。</p> <p>二点目、亀岡地区東部地域（上矢田町、下矢田町の一部、中矢田町、古世町の一部）の校区変更の話がでたのはいつ頃で、どのような経緯で検討されるようになってきたのか。</p> <p>三点目、校区はブロック協議会の中では決定することはできないので行政的な判断で決まるのではないか。</p> <p>一点目について、保津小学校区も含めて児童数の推移や受け入れる場合のデータを示すべきであり、御指摘のとおりである。</p> <p>二点目について、平成28年度からの東輝・詳徳中学校ブロック協議会において、現在つつじヶ丘小学校から亀岡中学校に進学していただいているところをつつじヶ丘小学校から東輝中学校へ進学いただく案を示したが、亀岡小学校から亀岡中学校へ進学する案も検討すべきではないかという意見もあり、亀岡中学校ブロックに関することであるため検討が始まったという経緯である。</p> <p>三点目、これまでも校区等については亀岡市全体及び教育委員会として判断してきたので、今後もブロック協議会でいただいた意見などを基に教育委員会で検討し、最終的に校区の判断を行う考えである。</p>
委員	<p>前回協議の中で、亀岡駅の自由通路が危ないという意見があったので確認してきた。実際の通学時間帯はいつごろになるのか。</p>
事務局	<p>現在は概ね8時過ぎに学校に到着するよう登校しているので、7時30分から45分頃までの間が自由通路付近の通学時間帯になるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>自由通路を通らない保津橋を渡るルートも通学路と仮定して歩いてみたがかなり距離が長くなる。はたしてそれが安全と言えるのか。不審者情報が頻繁に流れる中、亀岡市内のどこにいても安全確保の保障はない。まだ、人目のあるところの方が対応さえすれば安全確保はしやすいのではないか。子どもの安全は地域、学校、保護者、行政全員で守っていくものだと考える。全員で対応策を考えて守っていくことが重要だ。</p>
事務局	<p>それぞれの学校の通学路の安全対策も保護者、地域、学校、行政一体となって講じているのが現状だ。今後も同じように取組んでいく必要はあると思っている。教育委員会でも現地を確認したが関係部門とも協議し、地域や保護者の理解と協力を得て、一定の安全対策を講じることはできると考えている。</p>
委員	<p>先ほどの意見でもあったがこの場で決められるようなことではないと理解している。賢明な判断をしていただきたい。</p>

委員	<p>J Rアンダーパスの完成が遅れるだけで、完成したらその時に安全性のより高い通学路をもう一度検討すればいいので十分な対策を講じて自由通路を使用してはどうか。</p>
委員	<p>そもそも自由通路を通学路とするのか、アンダーパスを使用すればいいなどの問題ではなく、子どもの安全を守るのは全員の義務であり、子どものために議論すべきではないか。行政的、政治的に判断するというよりも教育委員会的に判断すべきではないか。亀岡地区東部地域の問題は昔に相当もめた。今回は子ども達のことを考えて、もめることのないように教育委員会が校区を判断すればいいと考える。</p>
委員	<p>亀岡駅北土地区画整理組合の住宅販売の期間が3年から5年とあったが、販売のスタートはいつ頃で、販売が始まってからの期間が3年から5年なのか。</p>
事務局	<p>亀岡駅北土地区画整理組合としては2020年の春ごろから販売を始め、そこから3年から5年の期間を要すると聞いている。</p>
委員	<p>現状の駅の自由通路が危ないかどうかで議論するのではなく、駅北の住宅地に人が住み始めてスタジアムの影響等を想定して議論すべきではないか。また、アンダーパスの完成が7月になったとしても駅北の住宅地に子どもがいるのか分からない。通学路の問題は、校区を決めてから考えるべきではないか。現段階では決めることはできない。</p>
座長	<p>これまでの協議会や本日いただいた意見のとおり子どもたちのことを第一に考え、また地域一体のまちづくりとしても関係機関と共に連携ししっかりと検討していきたい。以上で協議会を閉じさせていただく。</p>